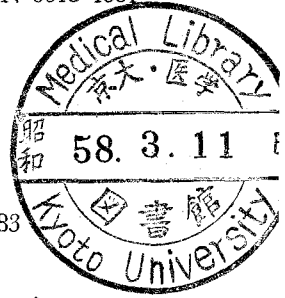


泌尿紀要
Acta Urol. Jpn.



Vol. 29, No. 3 ACTA UROLOGICA JAPONICA March 1983

泌尿器科紀要

第29巻 第3号 1983年3月

ヒト前立腺肥大組織のアンドロゲン結合蛋白に関する実験的研究.....	富岡 収	267
高速液体クロマトグラフィーによる尿中尿酸測定法について.....	杉本 俊門・ほか	287
感染結石の治療		
I. 実験的ラット感染結石の溶解.....	竹内 秀雄・友吉 唯夫	293
ウレアーゼ阻害剤による尿路結石の予防		
第4報：新ヒドロキサム酸と抗生剤セファレキソンとの併用		
によるラット感染結石の治療.....	竹内 秀雄・ほか	297
BBN Rat における膀胱癌とヒト膀胱癌の組織学的検討.....	村瀬 達良・ほか	303
膀胱全摘除術における術後合併症および予後に関して.....	矢崎 恒忠・ほか	311
後腹膜漿液性囊腫の1例.....	西澤 和亮・ほか	319
腎血管筋脂肪腫の1例 一本邦報告147例の統計的考察.....	野口 和美・ほか	325
膀胱パラガングリオーマの1例.....	菊池 淑恵・ほか	333
von Recklinghausen 病に合併せる前立腺癌の1例.....	荒木 勇雄・ほか	339
右陰嚢内腫瘍を主訴とした悪性リンパ腫の1例.....	布施 秀樹・ほか	345
表在性膀胱癌に対する抗癌剤の膀胱内注入療法の成績.....	森山 正敏・ほか	351
表在性膀胱腫瘍に対する膀胱内注入療法における		
cytosine arabinoside (Cycloide®) および他剤との併用療法の検討.....	吉田 修・ほか	357
前立腺肥大症に対する脂質代謝改善剤モリステロールの®効果.....	田島 惇・ほか	365

Editor: Prof. Osamu YOSHIDA, M. D.

Department of Urology, Faculty of Medicine
Kyoto University, Kyoto Japan 606
京都大学医学部泌尿器科学教室

禁 帯 出

到着後 1ヶ月間

編集後記

病棟主催のボウリング大会に出場することにした。二回りも若い看護婦さん達と一緒に。こういうふう遊びに出るのも何年ぶりなら、ボウリングをするのはさらに十数年ぶりである。そう思ったら、突然、十数年前の、月に1、2回やっていたボウリング大会の様子が思い出された。K君、O君、K君、T君、K君、T君、F君、H君、皆んな、苦楽を共にした連中である。個性の強い連中ばかりであった。皆んなの仕草のひとつひとつが懐かしい。皆んなの気持がばらばらで、教室の雰囲気が悪悪のとき、ボウリング大会がどんなに皆んなの気持を和らげてくれたことだったか？ そんな意味でも、私にとっては、二重にも三重にも楽しくもほろ苦いボウリング大会であった。セブンピンとテンピンを倒し、1フレームで2点しかとれない、ピッチャーなら両サイドを投げ分ける好投手といった私のボウリングだった。手を放れたら、行先はボウル次第。何となく自分の人生を暗示しているようなボウリングではあった。(T. K.)

購読要項 (1983年1月改定)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 会員は年間予約購読料6,000円(送料とも)を前納する。払込みは振替に限る。口座番号 京都5-4772番 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名、住所を記入のうえ編集部あて、はがきにて申し込みば所定の用紙を送付します。

投稿規定 (1982年6月改定)

1. 投稿：連名者を含めて会員に限る。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、そのほかで和文または英文とする。
 - (1) 長さは制限しないが簡潔にする。
 - (2) 和文原稿はB5版400字詰原稿用紙横書き、楷書、当用漢字、現代かなづかい、平がなとし、清書する。文中欧語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め、タイプし、年号は西暦とする。
 - (イ) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順に和文、英文で併記する。下段に筆頭著者名(山田、または山田・ほか:)と、2語(例:前立腺がん・PSAP)からなる running title および5語(英文)以内の key words を付す。
 - (ロ) 英文抄録:ダブルスペースでタイプし、その和訳をつける。
 - (3) 英文原稿はダブルスペースでタイプし、原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名、key words (和文に準ず)、running title (和文に準ず)の順にタイプし、別に標題、著者名、所属機関名、抄録の順に記した和文抄録を付す。
 - (4) 数字はすべて算用数字を使用し、単位 m, cm, mm, l, ml, kg, g, mg, μ g, %, °C, pH などとする。
 - (5) 図、表、写真などはすべて別紙とし、写真はト

リミングする。説明文は一括して記載し和文、英文を問わず Table 1., Fig. 2. などとする。英文が望ましい。原稿右欄外に挿入さるべき位置を明示する。とくに図・表は必ずタイプまたは楷書で清書し、誤りのないことを確認する。様式については本誌の図・表を参照する。

- (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用個所を本文中に入れる。和文は楷書で、欧文はタイプする(例:山田^{1,3,7)}, 田中ら^{1,3-10)}によると)

雑誌の場合—著者名(全員):題名、雑誌名
巻:最初頁~最終頁、発行年

単行本の場合—著者名(全員):題名、書名、編集者名、版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、発行年

- (7) 原稿を返却しないのでコピーを手元に残しオリジナルを書留で〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京大病院泌尿器科紀要編集部宛送付する。
- (8) 校正は初校を著者による責任校正とし、再校以降は編集部がおこなう。著者複数の場合校正責任者を投稿時指定する。
- (9) 編集部は原稿の訂正、書き直しまたは返却を指定する権限を保持する。

3. 掲載

- (1) 論文の掲載は採用順とする。迅速掲載には迅速掲載料を要する。
- (2) 紙代、印刷費および最初1頁の組版費は編集部で負担する。残額を実費負担とし、請求は論文掲載誌発行後におこなう。
- (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機具の使用などにかんする研究論文については、掲載料を別途に申し受ける。

4. 別刷

実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

編集委員: 石神 襄次 前川 正信 宮崎 重 新谷 浩
 園田 孝夫 友吉 唯夫 吉田 修(主幹)

泌尿器科紀要 第29巻 第3号 1983年3月25日 印刷 1983年3月31日 発行
発行 吉田 修 顧問 加藤 篤二 発行所 泌尿器科紀要刊行会
〒606 京都市左京区聖護院川原町54 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入